

## 新たな製糸技術の開発

当研究所がこれまでに培った繭及び生糸の品質評価技術を基に、①新規に育成された蚕品種及び遺伝子組換え技術等による絹新素材の特性に応じた製糸技術の開発、②絹新素材の特徴を際立たせる手法として、開発中の新規な煮繭技術やふい絹等の新形質生糸の作出技術を適用し、絹新素材の高付加価値化を行う。さらに、蚕糸絹業研究機関及び蚕糸絹業提携グループをはじめとする関連事業者と連携・協力して、絹新素材の製品化の支援を行う。

また、製糸関連機械の製造・修理業者が数社となり、機械部品の入手が困難な状況となっていることから、関係者と情報の共有化等を進め、機械部品を確保するとともに、製糸機械のメンテナンス技術の向上に努め、汎用機材を活用した製糸関連機械の維持について検討を行う。

